

# たっちゃんのの学校生活日記（道徳の巻）

2020年11月26日



みなさんこんにちは。今日は、先日の参観日で公開した道徳の学習の様子や子ども達の感想等を紹介します。

## ～参観日道徳科の授業～

資料：「竹馬と一りん車」

（「新・みんなの道徳」）

ねらい：友達とけんかになったときでも、「相手がどんなことを思っているか。」等相手の気持ちを考えることの大切さを感じ、たとえけんかをしても仲直りしたり、仲よく助け合ったりしていこうとする心情を育てる。

あらすじ：竹馬が得意な草太と、一輪車が得意な花子。ある日二人は些細なことからけんかをしてしまう。お互いに気になりながらもなかなか仲直りができないでいる。苦手なことを練習する二人は少しずつ、「相手は何を思っているだろう。」「自分の得意なことを教えてあげようかな。」等、自己中心的な思いから相手の気持ちを考える姿へと変わっていく。

## ～授業の足跡～



## こども達のふりかえり

自分のことばかりではなく、人のことも考えることが大切だと思った。

自分だけのことじゃなくて、人のことも考えて遊んだら、もっと仲良しで、仲間になっていくんだね。

けんかは、人間だったらみんなする。けれども、すぐあやまれば、いっしょにあそべる。

けんかをしたら、自分だけじゃなくてお互いが嫌な気持ちになる。人のことを思ったら相手もいい気持ちになる。